

### 第三回 外貨建てMMFって？為替差益が非課税

皆さん、こんにちは。FPの伊藤亮太です。今月はお隣の中国にて上海万博が開催されたこともあり、海外に関心がある方も多いのではないのでしょうか？また、ゴールデンウィークに海外に行かれた方も多いことかと思えます。

海外に行かれた方は「為替」、つまり円と外国の通貨との交換レートに敏感になられたかと思えます。円高で得した！という方もいらっしゃるでしょうし、通貨交換の手数料ってこんなにするの！？って思われた方もいると思います。

今回ご紹介する「外貨建てMMF（エムエムエフ）」は、円を外国の通貨に交換して外国の債券などに投資を行う金融商品になります。通常、外貨建てMMFの為替手数料は海外旅行時の交換手数料と比較してかなり安いです。それではどんな商品なのか詳しく見ていきましょう。

#### ■外貨建てMMFの仕組みとメリット

MMFとは、マネー・マーケット・ファンドを略した言い方になります。MMFは投資信託の一種類であり、主に格付けの高い債券など比較的安全な短期金融商品で運用されています。証券会社や銀行などで取り扱われています。

外貨建てMMFとは、外貨で、海外の債券などで運用する投資信託の一種類だと考えてください。取扱い金融機関によって異なりますが、米ドルやユーロ、ポンド、豪ドルなど様々な外貨建てのMMFが存在します。

外貨預金とよく似ていますが、実は外貨預金にはないメリットを持っています。例えば、①為替差益（例：円安になって得られる利益）にかかる税金が非課税、②為替手数料が外貨預金よりも割安である、③外貨預金と比較すると利回りが高い、④複利で運用でき効率的である、⑤いつでも手数料なしで解約できる、などです。

通常、1万円前後から購入することができるため、少額からの投資も可能です。また、分配金が得られます。分配金には20%の税金が課されることにはなりますが、毎月末に分配金が元本に加えられて再投資（分配金も投資に回すこと）されるため、利息が利息を生む「複利効果」も期待できます。

#### ■外貨建てMMFの注意点

外貨建てMMFには上記で見たようなメリットがあり、効率的な運用ができるといえま

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2010 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

す。ただし、デメリットもあることは覚えておきましょう。

例えば、安全性が高いといっても元本が保証されているわけではありません。実は世界金融危機が起きたことで、MMFの中には元本割れを起こした商品もあります。一方の外貨預金は外貨ベースでは元本が保証されています。

また、「急激な円高が進んだ」など為替レートの動きによっては、たとえ分配金が受け取れたとしてもそれ以上に損失を被ることもあります。これは外貨預金の場合にもあてはまります。

こうしたメリット、デメリットを確認しながら、外貨預金を保有されている方もそうでない方も、一度外貨建てMMFについても比較、検討されてみてはいかがでしょうか。